

発達障害者も暮らしやすい

帯広のまちづくり

これまでの・これからの 活動紹介

- ・「浦幌べてるの家」との交流会
- ・当事者主体の講演会

団体紹介

発達ひろば

十勝地域で暮らす発達障害当事者が、それぞれの悩みや苦勞を分かち合い、問題の解明に向けて共同的に相互支援を行うピアサポートの場(空間)です。

事業内容

【目的】

ひきこもりや不登校・DV・虐待・自殺などの背景には、発達障害が関連していることも多く、障害の理解や当事者の支援については、大きな社会問題となっているが、まだまだ地域での理解が進んでいないため、当事者の抱える悩みや育ちについて、地域の方々が直接肌で感じる機会を提供。

【内容】

- ①発達障害当事者が主体の自主講演会を地域で開催
- ②精神障害当事者の先駆的地域活動「浦河べてるの家」と交流ワークショップの開催

【審査選考委員の意見】

・発達障害は社会的にも大きな問題となっていますが、当事者主体による今回の取り組みは地域での発達障害への理解をすすめるきっかけづくりとなる重要な取り組みです。